

勤務条件と待遇

勤務時間

8:30~17:15

(休憩時間 12:00~13:00)

※ 時差出勤や育児・介護を行う職員の早出遅出勤制度があります。
(交替制勤務などの職員を除きます。)

週休日・休日

毎週土・日曜日、祝日、年末年始
(勤務場所で異なる場合あり)

休暇

年次休暇 ※ 繰越制度あり
(1年に20日 / 採用1年目は15日)

夏季休暇、結婚休暇、ボランティア
休暇、服忌休暇、生理休暇、介護
休暇など

(その他、出産・子育てをサポートする制度あり P.16)

初任給 (令和6年4月採用の場合)

- ◆ 職務・経験により、下記金額と異なる場合があります。
- ◆ 昇給は原則毎年1回行われます。

試験の種類	初任給
大学卒業程度	202,400円
高校卒業程度	170,900円



各種手当

- ◆ 通勤手当、住居手当、扶養手当、時間外勤務手当などの諸手当が各要件に応じて支給されます。
- ◆ ボーナス(期末・勤勉手当)は、6月・12月の年2回支給されます。

人事異動・昇任

知事部局では、採用直後は幅広い能力開発・自己の適性が発見できるよう、管理部門と事業部門、本庁と出先機関など、様々な職務に配属され、その後は、経験・適性・本人の意欲などを重視した人事異動が行われます。異動にあたっては、「自己申告制度」による年1回の異動希望調査や「庁内公募制度」も実施されています。

また、採用されると、「主事」又は「技師」となり、その後の昇任は勤務成績などを考慮して行われます。

主事・技師

主査

主幹

総括主幹

副参事

課長

次長

部長



育児休業 先輩の声 を活用した



■ 育児休業をしてみたの感想

娘(第一子)が生まれて5か月になる頃に1か月間の育児休業を取得しました。初めての出産・育児に加えて妻の実家が県外ということもあり、少しでも妻の不安や負担を軽減しなければと思ったのがきっかけです。また、工作上、忙しい時期にもかかわらず、上司や同僚に後押しいただけたのは大変感謝しています。おかげで我が子と貴重な時間を過ごすことができました。

■ 仕事と家庭の両立で心掛けていることは？

育児休業期間を経て、より育児に対して自分事として捉えるようになりました。夫婦で特別な分担は決めていませんが、授乳以外の育児は協力して行えるので、仕事から帰宅後は、積極的に家事・育児に取り組んでいます。

「農林水産部 畜産課」

伊藤 雄亮
Ito Yusuke
青森市出身
平成26年度採用

【利用した子育て支援制度】

- 育児休業 (令和5年2月1日~2月28日)
- 子の看護休暇

出産・子育てを サポートする制度

青森県では仕事と家庭を両立し、安心して子育てができるように支援する制度を設けています。

令和4年度 /

育児休業取得率
(女性) 100% (男性) 61.4%

男性の配偶者
出産休暇等取得率
93.0%

※ 教育庁・警察本部・病院局を除く

制度	給与	内容・利用期間等
産前・産後休暇	有給	産前8週間(多胎妊娠は14週間)から産後8週間まで
配偶者出産休暇	有給	3日以内。1日・半日又は1時間単位
育児参加休暇	有給	新たに生まれた子又は小学校就学前の子の養育5日以内。1日・半日又は1時間単位
育児休業	有給	子が1歳6ヶ月に達するまで。1日2回各60分以内又は1日1回2時間以内
子の看護休暇	有給	子が義務教育を終了するまで。1年に5日(子が2人以上の場合は10日)以内
育児休業	無給	子が3歳に達するまで ※ 子が1歳に達するまでは地方公務員共済組合から育児休業手当金が支給されます。
育児短時間勤務	減額	子が小学校就学の始期に達するまで。勤務時間を短縮
部分休業	減額	子が小学校就学の始期に達するまで。勤務時間の始め又は終わりに1日2時間以内

◆ 育児や介護を行う職員のための在宅勤務制度もあります。

商工労働部
新産業創造課

原 純子
Hara Junko
青森市出身
平成3年度
一般事務(行政上級)採用



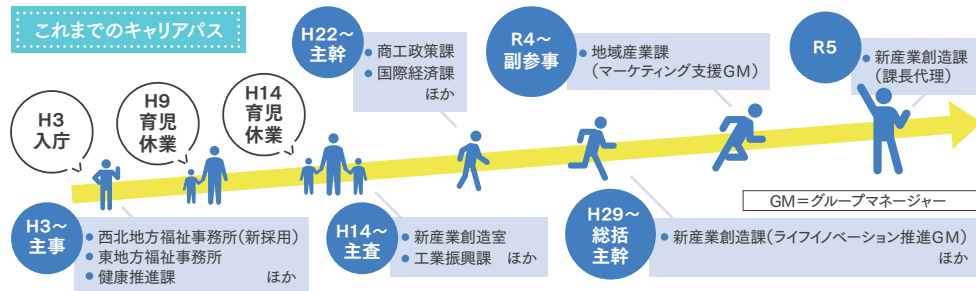
■ これまでどんな業務を経験されてきましたか？

新採用から10年は健康福祉業務に従事しました。福祉事務所在籍時はケースワーカーを7年担当しています。

以降は中小企業支援業務に従事し、青少年の創造力育成、知的財産活用・産学官金連携の推進、商品開発・販路開拓支援、創業・事業承継支援、新型コロナウイルス対応などを担当しました。

現在は、新産業創造課で課長代理として、円滑な組織運営のため課長を補佐しています。

これまでのキャリアパス



■ 仕事と家庭の両立で心掛けていることは？

完璧を求めないこと、周囲の理解と協力を得ながら限られた子育て期間を楽しむことが大切です。

「仕事は代わってあげられるけど親の代わりは誰もできない。子どもはあっという間に大きくなるから後悔しないように子どもとの時間を大切に」

職場の先輩にいただいた素敵な言葉。今では、職場の後輩に私が伝えています。



■ 一番印象に残っていることは何ですか？

ライフ関連分野での新ビジネス創出を目指して、県内ニーズとシーズの掘り起こしから、有望市場の選定、県内企業との勉強会開催へと、関係機関と連携して取り組んだことが強く印象に残っています。

その取組は、本県発の機能性素材「プロテオグリカン」を配合した美容製品の開発や、医療現場とのマッチングによるものづくり企業の医療機器市場への参入など、県内企業の新分野進出につながり、県職員としてのやりがいを実感する業務でした。

■ 青森県職員を目指す方へのメッセージ

県職員には、課題から対応策を見出し、多様な立場の方々と共に解決していく姿勢が求められます。これからの青森県を笑顔いっぱい地域にするため、提案力、共創力、実行力、そして何より「青森愛」にあふれた方をお待ちしています。

人材育成と研修制度

青森県では、職員の能力開発やキャリア形成を図るために様々な研修制度や支援制度を設けています。

POINT 01 新採用者研修

新たに採用された職員を対象に、前期(4～5月頃)と後期(9～10月頃)に各4日間程度、公務員としての心構えや青森県に関する基礎知識について研修を行います。

カリキュラム

前期

あおり力テスト、知事講話、青森県の現状と課題、青森県の歴史と文化、公務員倫理、文書事務、仕事の進め方、接遇など

後期

地方財政の現状と課題、青森県の戦略的な取組、まるごとあおり講座、財務制度の基礎、法令の読み方、メンタルヘルスなど

POINT 02 基本研修(必修)

新採用職員から、中堅・ベテランの職員まで、各職位に必要な能力の向上・開発に重点を置いた必修研修を行います。職位に応じて、「新採用者研修」「主事・技師研修」「主査研修」「主査第2部研修」「主幹研修」「管理者入門研修」などがあります。

POINT 03 選択研修

職員の主体的な能力開発意欲に応じて受講できる研修です。「法制執務研修」「ワンペーパー資料作成術研修」「クレーム対応研修」「交渉力向上研修」「タイムマネジメント研修」「ICT人材育成研修」など、様々な研修を用意しています。

POINT 04 自己啓発の支援(通信教育講座)

通信教育専門機関のメニューの中から幅広く対象コースを設定し、職員の自己啓発を支援しています。指定する通信教育講座から申し込む「指定通信教育講座」と、職員が受講を申し込む前に申請し、承認が得られれば受講できる「特別通信教育講座」があり、講座を修了した職員には、助成金として受講料の一部を支給しています。



POINT 05 トレーナー制度

新採用職員の不安や悩みを解決するため、トレーナーに選任された先輩職員が新採用職員の相談相手となり、職場での基本的なルールや日常業務の進め方について助言します。



Q1

青森県職員になってよかったと思いますか？

92%

- 青森県をより知りたいと思うきっかけにもなり、名産や観光など情報に敏感になった。
- 幅広い業務に携わり、経験を積むことができている。
- 大変なこともあるが、自分の仕事が県民の役に立っていると実感した時、県職員になってよかったと感じる。

Q2

今の仕事にやりがいを感じていますか？

87%

- ルーティンワークではなく、日々変化のあることをやらせてもらっている。色々な人と繋がりができて、一緒に事業ができるのが楽しい。
- 自分が携わった業務を日常生活で見ることがあり、生活に欠かせないものなんだと改めて感じる。
- 金額的にもエリア的にも規模の大きい仕事が多く、責任を感じる。
- 法律という明確な根拠が存在し、なぜこの業務を行う必要があるのかという点に対して、はっきりとした答えがある。

Q3

上司・同僚に相談しやすい環境だと思いますか？

96%

- 上司が明るく、普段から何気ない会話をしてくれる。同年代の職員もいて話しかけやすい。
- 忙しい時でも仕事の合間を見て教えてくれる。
- 分からないことは積極的に聞いて欲しいと言われている。また、相談すれば適切な回答が返ってくる。
- LoGo チャット（ビジネスチャットツール）があるのも良い環境だと思う。別の部署にいる同僚とも連絡ができるし、トレーナー制度（P.18）があるおかげで、先輩職員から色々学ぶことができる。

新採用職員の本音

回答数
124人

令和5年度新採用職員のアンケートを集計しました。

Q4

ワークライフバランス（仕事と生活の調和）が実現できていると思いますか？

87%

- 週末はしっかり休めている。
- 仕事で忙しい時もあるが、趣味の時間などリフレッシュする時間も確保できている。
- 働くときは働く、休む時は休むと、仕事と生活の調和が実現しやすい環境になっている。
- 休暇などを取得しやすい。

Q5

県職員になって、イメージと違っていたことはありませんか？

- 書類仕事もあればイベントの開催など、仕事の範囲が広い。
- 堅苦しく定型的な事務作業のイメージだったが、自らのチャレンジ精神も活かせる点に面白さを感じる。
- 部署によって業務内容や業務量に違いがある。
- 県職員は真面目で堅い人が多いというイメージを持っていたが、入庁してみると、気さくに接してくれる方が多く、職場の雰囲気良かった。
- 青森県を良くしようと情熱を持った職員が多い。

Q6

仕事をする上で心掛けていることはありますか？

- 笑顔と挨拶。
- 県民と接する際は、一人の県職員として責任を持った言動をする。
- 細かいことでも根拠を確認する。
- 前倒し気味に業務を行う。見直す時間も取れるし、心に余裕を持って仕事ができる。
- デスクワークでも相手の立場などを考えながら仕事を進めている。
- 分からないことは、まずは自分で調べる。調べてもわからなければ上司に聞く。
- 迅速な報連相が大切。一人で悩みこまない。
- 職場や業務でのストレスは明日に持ち越さない。
- 受け身になるのではなく、常に自分から学ぶ姿勢を心がける。

受験する方へのメッセージ

- 様々な分野の業務に幅広く関わり、己の経験を積みながらも、ワークライフバランスも成立する過ごしやすい職場だと思います。
- 福利厚生は想像以上に充実しています。産休や育休の利用しやすいはもちろん、不妊治療や子の看護でも休暇を取ることが可能です。また、産休や育休などを利用して、キャリアへの影響は民間企業よりも少ないと感じます。
- 公務員は民間よりも内定が遅く、周り比べて不安になることも多いと思いますが、自分のやることを明確にして頑張ってください。
- 第1次試験で持参する内履きはスリッパよりもシューズの方が歩きやすくオススメです！
- 農家から県職員へ転職して働いている職員もいます。研修・休日も充実しているので、迷っている方はまず受験してみてください。
- 仕事について不安を感じるかもしれませんが、質問しやすい職場環境があります。夏には「県庁ねぶた」での活躍も可能です。一緒に働き、そしてねぶたで熱くなりましょう！

％は、「そう思う」「まあそう思う」の割合です。

採用試験情報

令和6年度 採用試験日程

採用試験日程等は変更になることがあります。試験の際には必ず各試験案内で確認してください。試験案内は、「試験案内等配布開始予定日」に青森県職員採用案内ホームページで公表します。

試験区分	年齢要件	試験案内等 配布開始 予定日	受付期間	試験日・試験地・合格発表			
				第1次試験	合格発表	第2次試験	最終 合格発表
大卒程度 (病院運営職)	① 平成4年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた者 ※1	3月1日(金)	3月1日(金) 3月26日(火)	4月2日(火) 4月15日(月) SPI3 (テストセンター方式)	4月25日(木)	5月15日(水)、 5月16日(木) 青森市	5月下旬
大卒程度 (病院運営職を除く)	② 平成15年4月2日以降に生まれた者で、大学を卒業した者又は令和7年3月31日までに大学を卒業する見込みの者	5月7日(火)	5月7日(火) 5月24日(金)	6月16日(日) 青森市 東京都	6月25日(火)	7月下旬 青森市	8月中旬
大卒程度 社会人枠 (行政職)	昭和40年4月2日以降に生まれた者 ※2	同上	同上	6月7日(金) 6月20日(木) SPI3 (テストセンター方式)	7月5日(金)	8月中旬 青森市	9月上旬
大卒程度 社会人枠 (行政職を除く)				6月16日(日) 青森市 東京都	同上	同上	同上
短大卒程度	平成9年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた者	7月5日(金)	8月1日(木) 8月23日(金)	9月29日(日) 青森市 弘前市 八戸市	10月9日(水)	10月下旬 青森市	11月中旬
高卒程度	平成15年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた者						

※1 保健師については、平成4年4月2日以降に生まれた者

※2 大卒程度(社会人枠)は年齢要件のほか、民間企業等における職務経験を5年以上有している方が受験対象となります。

令和6年度 実施内容

一部職種をSPI3(テストセンター方式)に変更し、さらに受験しやすくなりました！

区分		第1次試験			第2次試験			
		教養試験	専門試験	アピールシート試験	論文試験 ※1	作文試験 ※1	グループワーク	個別面接
大卒程度	病院運営	● SPI3		●			●	●
	行政職(病院運営を除く) 技術職 ※2	40題	40題		● 800文字		●	●
大卒程度 (社会人枠)	行政職	● SPI3		●	● 800文字		●	●
	技術職		● 40題	●	● 800文字		●	●
短大卒程度		● 40題	● 40題		● 800文字		●	●
高卒程度	事務職	● 40題				● 800文字	●	●
	技術職	● 40題	● ※3 40題			● 800文字	●	●

※1 論文・作文試験は、第1次試験日に実施(大卒程度(社会人枠)行政職を除く。)します。

※2 「保健師」については、第1次試験の教養試験はありません。

※3 各教養試験及び専門試験は択一式の出題ですが、高卒程度「農学」「畜産」及び「林業」の専門試験は記述式で行います。

※4 令和6年度試験の予定です。今後、変更される場合がありますので、必ず、各試験案内で確認してください。

※5 第1次試験の出題分野の内容(全試験区分)については、青森県職員採用案内ホームページに掲載しています。

最終合格者の決定方法
及び採用までのプロセス

人事委員会	試験案内等の入手 (ダウンロード・直接・郵送)
	受験申し込み(インターネット)
	第1次試験
	第1次試験合格発表 ※1
	第2次試験
	最終合格発表 ※1
	採用候補者名簿登載 ※2
任命権者	採用 知事等の各任命権者から採用 内定 内定通知書を交付します。
	採用 採用時期は 令和7年4月1日以降 ※3

※1 合格者全員に書面で通知するほか、合格者の受験番号を掲示場所及びホームページに掲載します。

※2 最終合格者は、採用候補者名簿に登載されます。

※3 受験資格に定める資格・免許を取得できなかった場合は採用されません。

試験職種別の職務内容

大卒 短大卒 高卒

試験問題の程度を表すもので、学歴に関係なく受験ができます。
(詳細 P.22「Q2」のとお)

行政 大卒 一般事務 高卒

各種施策の企画立案、県税の賦課徴収、中小企業の支援、庶務・経理等幅広い分野の様々な業務

教育事務 高卒

学校その他の教育機関等における施設の維持管理、物品の購入等の会計事務、教職員の給与支給等に係る業務

警察行政 大卒 警察事務 高卒

予算・物品購入等に関する会計事務、職員の給与支給、運転免許に関する事務、鑑識事務、情報管理等、警察行政に関する様々な業務

病院運営 大卒

病院の経営企画、診療報酬制度の運用管理、医療機器等の購入、医療情報システムの運用等、県立病院の運営に関する業務全般

※ 各職種の内容については、職員紹介(P.4～P.14)と併せてご覧ください。(一部掲載のない職種もあります。)

※ 職員の採用は職種ごとに行います。掲載していない職種を採用する場合や、掲載している職種についても毎年採用があるとは限りませんのでご了承ください。

令和5年度の採用試験実施状況

区分	試験職種	受験者数	合格者数	受験倍率	区分	試験職種	受験者数	合格者数	受験倍率
大卒程度 (SP方式)	病院運営	47	5	9.4	大卒程度 (社会人枠)	行政	55	5	11.0
	合計	47	5	9.4		心理	0	—	—
	行政	227	90	2.5		福祉	7	1	7.0
	警察行政	4	1	4.0		保健師	1	1	1.0
	化学	6	1	6.0		農学	3	1	3.0
大卒程度	心理	8	5	1.6		林業	2	1	2.0
	福祉	8	4	2.0		総合土木	5	2	2.5
	保健師	11	11	1.0		建築	0	—	—
	農学	12	11	1.1		設備	3	1	3.0
	畜産	5	2	2.5		合計	76	12	6.3
	林業	4	3	1.3	短大卒程度	栄養士	5	1	5.0
	水産	2	1	2.0		司書	4	1	4.0
	総合土木	25	18	1.4	高卒程度	合計	9	2	4.5
	建築	3	2	1.5		一般事務	30	6	1.7
	設備	1	0	—		教育事務	45	35	
	警察科学	5	1	5.0		警察事務	10	9	2.0
	合計	321	150	2.1		農学	4	2	
						畜産	1	1	1.0
						林業	2	1	2.0
						総合土木	10	6	1.7
						合計	102	60	1.7

※ ホームページには過去2年分の実施状況を掲載しています。

化学

大卒

廃棄物・公害の規制及び指導、公衆衛生等に係る試験検査・研究、環境放射線の監視等の業務

心理

大卒

児童相談所、児童福祉施設等での心理診断、心理療法、カウンセリング、助言指導等の業務

福祉

大卒

児童福祉等に関する相談・指導、生活保護のケースワーク、福祉施設での生活支援、福祉政策の企画立案等の業務

保健師

大卒

健康に関する相談、保健指導、精神・難病・感染症等、地域保健対策の推進に関する業務

農学

大卒 高卒

農業振興のための企画、米穀・野菜・花き・りんご等の生産及び流通計画、農業技術の普及、指導等の業務

畜産

大卒 高卒

畜産物の生産・流通、家畜の衛生・防疫等に関する業務

林業

大卒 高卒

森林計画、林業の技術及び知識の普及、林産物の生産流通、営林、治山等の業務

水産

大卒

水産業の振興のための企画、水産技術の指導、漁場の整備等の業務

総合土木

大卒 高卒

道路、河川、港湾等の計画・設計・監理や農村整備に係る企画立案、農道・用排水路の整備等の業務

設備

大卒

県有建築物や下水道の整備に関する設備設計・工事監理、施設管理及びファシリティマネジメント等の業務

建築

大卒

住宅行政、建築確認、県有建築物の整備に関する設計・工事監理及びファシリティマネジメント等の業務

栄養士

短大卒

学校給食の衛生管理、栄養管理等の業務

司書

短大卒

県立図書館における専門的・技術的な業務

採用試験 Q&A

Q1

採用試験の詳細はいつ発表されますか？

採用試験の詳細は、試験区分ごとに配布する「試験案内」に記載しています(配布開始予定日は P.20 に記載しています。)。また、「試験案内」の内容は、その配布日から青森県職員採用案内ホームページで公表します。

Q5

受験には特別な資格・免許が必要ですか？

一部の試験職種(保健師など)については、指定する期日までにそれぞれ必要な免許を取得していなければ採用されませんが、受験に際しては、免許取得見込みであれば受験できます(ただし、「大学卒業程度・社会人枠」では、取得者のみ受験可)。上記の試験職種以外については、受験するために必要な資格・免許は特にありません。詳細は「試験案内」で確認してください。

Q2

「大学卒業程度」の試験は
大学卒業(見込み)者でないと受験できませんか？

「大学卒業程度」の試験とは、大学卒業者が対象ということではなく、試験問題の程度が大学卒業程度であるという意味です。受験資格を満たしている方であれば、学歴・職歴に関係なく受験できます。また、「短期大学卒業程度」、「高等学校卒業程度」の試験についても、各試験の受験資格に該当すれば、学歴などに関係なく受験できます。

Q6

昨年試験を実施した職種は
今年も試験を実施しますか？

試験を実施する職種は年度によって異なります。職種によっては、採用試験を行わない場合があります。採用する職種、採用予定人数については、各試験などの試験区分ごとに配布する「試験案内」で確認してください。

Q3

出身校、出身地、性別や民間企業からの
転職などによる有利・不利はありますか？

採用試験は、地方公務員法の「平等取扱の原則」に基づいて実施されていますので、出身校、出身学部、出身地、性別や民間企業からの転職などによる有利・不利は全くありません。受験資格が満たされていれば全ての方が平等に受験できます。

Q7

スーツで受験の方がよいですか？

第1次試験は普段着でかまいません。季節に応じた過ごしやすい服装で受験してください。第2次試験については、社会人として適切な服装で受験してください。

なお、5月から10月までは例年夏季の軽装を実施しており、職員は軽装(上着・ネクタイの着用なし)で対応しますので、受験される方も軽装で差し支えありません。

Q4

過去に出題された問題を見ることはできますか？

教養及び専門試験で出題するものと同程度の「例題」、論文(作文)試験及びグループワークの課題をホームページに掲載しています。また、「例題」については県政情報センターでの閲覧も可能です。

